

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1		外出の機会が少ない。	季節に応じた外出、個々のニーズを取り入れた外出の機会を確保する。	ユニット単位での活動ではなくGH全体での取組みとし、少人数での活動とする。季節の花の観賞など四季折々を楽しみ、入居者の情緒的に訴えかける活動や買い物を楽しみ社会性を保てるような援助を行う。	6ヶ月
2		運営推進会議に入居者家族の出席がない。	入居者の家族への案内及び出席がある。	家族会とは別の趣旨で実施するため、ユニット単位で案内をかけ出席していただく。議事録を送付する。行政の出前講座、消防、警察等の講義も取り入れ運営推進会議を通じて地域への情報発信源としての役割を担う。	1年
3		地域交流(入居者と地域住民)が希薄。	地域との交流を通し、入居者も地域社会の一員になる。	運営推進会議に地区の小・中学校長を招待し、交流のきっかけ作りを行い、体育祭見学、生徒の訪問(ボランティア活動、吹奏楽部の演奏会召致等)を実現させる。	1年
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。